



Shell Cassida Grease HTS2

シェル カシーダ グリース HTS2

高温用食品機械用グリース (USDA, NSF H1)

シェル カシーダ グリース HTS 2 は、高温環境下で使用する食品機械用のグリースとして特別に配合されています。合成基油とベントン系増ちょう剤をベースに、防錆と酸化防止のための添加剤を加えて製造され、極めて高い性能を備えています。NSF インターナショナルによりクラス H 1 の認証を受けており、USDA H 1 の基準に適合。食品との偶発的接触が発生する可能性のある個所での使用に適しています。

用途

シェル カシーダ グリース HTS2 は以下の箇所での使用に適しています。

- 運転温度が高温となる潤滑箇所（短時間で最高 220℃まで）
- すべり・転がり軸受
- 自動給脂装置
- ショイント・リンク・スライド部

特長

- 優れた耐熱性
- 優れた耐水性
- 優れた酸化安定性と機械的安定性

高温下での酸化劣化物の生成が抑制され、必要なちょう度を維持し、漏れが減少します。

- 効果的な防食作用

腐食による機器構成部品やベアリングの故障を防ぎます。

- 優れた付着性

飛散やたれおちが少ないため、グリースの消費量を減少します。

性能と規格

- 食品添加物に関する基準

FDA 21 CFR 178.3570 に適合

- USDA (米国農務省) の基準

USDA グループ H1 に適合

「連邦政府による食肉および家禽製品の検査プログラム下で運営される公共施設において食品との偶発的接触が許容される潤滑剤：「Lubricants with incidental food contact within official establishments operating under the Federal meat and poultry products inspection program」に適合 (1998)。

●NSF インターナショナルの基準

NSF クラスH1 登録

食品との偶発的接触が許容される潤滑剤 : “Lubricants with potential for incidental food contact” に適合。

●ISO 21469 認証取得

偶発的接触が許されるフードグレードに対する厳しい品質管理制度です。シェルは世界で最初にISO21469の認証を受けました。それはシェルカシーダが厳しい品質管理のもと製造されている証であり、間違いなく安全な製品である事の証明です。

安全衛生

注意! : 本品は潤滑剤です。食品ではありません。

現時点の情報では、適切な用途で正しく使用し、産業衛生および個人衛生の基準が守られている場合には、シェル カシーダ グリース HTS2 の使用により、健康上および安全上の重大な問題が起こる可能性は特にありません。ただし、故意に飲食したり、皮膚に長時間または繰り返し何度も触れないようにご注意ください。

詳しい情報については、製品安全データシートをご参照ください。

環境保全にご協力ください

廃油は決められた方法で適切な処分をしてください。

排水への漏洩や、土壌への投棄等は決してしないでください。

シェル カシーダ グリース HTS2 の代表性状

シェル カシーダ グリース	HTS 2
NSF 認証 No.	119108
外観	ベージュ
NLGI ちょう度番手	2
増ちょう剤	ベントナイト
基油 (タイプ)	合成油
基油粘度 @ 40°C mm ² /s (IP 71/ASTM-D445)	400
混和ちょう度 @ 25°C 0.1 mm (IP 50/ASTM-D217)	285
滴点 °C (IP 132/ASTM-D566-76)	なし
使用温度範囲	-30~200°C (短時間 Max.220°C)
販売荷姿	19Kg 缶

上記の性状は、現行商品の代表性状です。

商品はシェルグループの規格に従って変更される場合があります。

